

船舶事故等調査報告書

平成22年8月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010広第27号
事故等名	衝突（灯浮標）
発生日時	平成22年1月27日 21時30分ごろ
発生場所	香川県小豆島沖 備讃瀬戸東航路中央第6号灯浮標 (概位 北緯34°25.2′ 東経134°10.3′)
事故等調査の経過	平成22年3月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 日昭丸、499トン
船舶番号、船舶所有者等	131523、勇進海運株式会社
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	本船：左舷船首部ハンドレールの曲損 灯浮標：太陽電池パネルの破損及び防護枠の曲損
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、備讃瀬戸東航路を対地速力約11ノット（kn）で南東進中、平成22年1月27日21時30分ごろ、備讃瀬戸東航路中央第6号灯浮標（以下「6号灯浮標」という。）に衝突した。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の初期、潮流 南東流約1.5kn
分析	乗組員等の関与 あり 船体・機関等の関与 なし 気象・海象の関与 なし 判明した事項の解析 本船は、備讃瀬戸東航路を南東進中、船長が他船の動静に意識を集中していたので、6号灯浮標に接近していることに気付かなかったものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、備讃瀬戸東航路を南東進中、船長が他船の動静に意識を集中していたため、6号灯浮標に接近していることに気付かずに航行し、同灯浮標に衝突したことにより発生したものと考えられる。